

## 全国研修会の実施

幹事：青野・藤田（主幹事）

### 1 研修目的

- (1) 静岡県立森林公園のアカマツを主とした天然林を見学し、その生態的な特徴を考察する。
- (2) 天竜林業地のスギ人工林の美林と間伐の実態を見学する。

### 2 行程

#### ◆9月28日（土）

13：00 浜松駅集合

13：00～14：00 浜松駅→森林公園

14：00～16：30 「森林公園・アカマツ天然林」（現地研修Ⅰ）＜講師：井上俊氏、前当会理事長＞

17：00～18：00 「しずおか」会の活動紹介（「森の家」）

19：00～21：00 交流会（「レストランまつぼっくり」）

#### ◆9月29日（日）

8：30～10：00 森の家→瀬尻国有林

10：00～11：00 「瀬尻国有林・高齢級スギ展示林」（現地研修Ⅱ）＜講師：佐山光則氏、天竜森林管理署長＞

11：00～12：30 展示林～間伐実行地（昼食を含む）

12：30～13：30 「民有林・スギ人工林の間伐地」（現地研修Ⅲ）＜講師：今井保隆氏、(有)天竜フォレスター社長＞

13：30～15：30 間伐地→森林公園→浜松駅（解散）

### 3 参加者

◇県外参加者 15名

◇当会参加者

青野、浅井、井上、岩崎（28日）、内野、内山、大石、大澤、小川（28日）、越智、喜多（28日）、小久保、小嶋、高橋、中山（29日）、萩野、早川、廣野（28日）、藤田（久）の19名

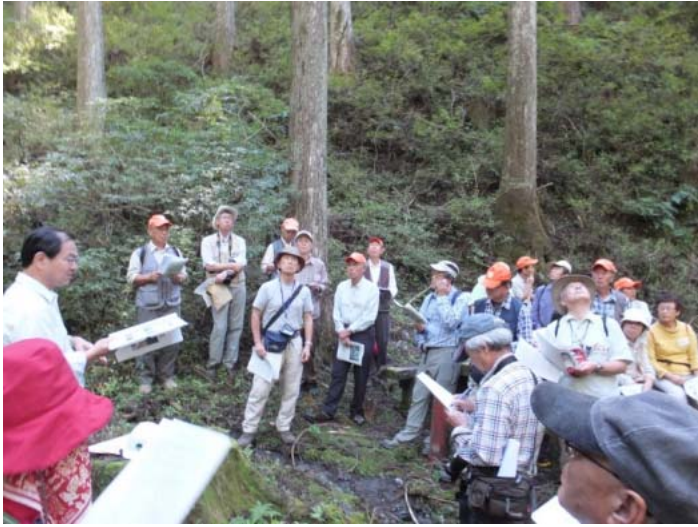
### 4 実施内容



ようこそ、しずおかへ。絶好の日和。  
最初の見学地、静岡県立森林公園。管理棟（バード  
ピア浜北）の前で、参加者34名が自己紹介。



明るいアカマツ林内には、ソヨゴ・ヒサカキ・ネジ  
キ・モチツツジなどの低木や多くの草本類が観  
察できる。案内は、「しずおか会」全員が対応。



次の見学地は「瀬尻国有林・高齢級スギ展示林」。署長さんから、金原明善翁の話聞く。

金原明善（1832～1923）は、天竜川の治水や瀬尻地区などの植林事業に貢献。



最大木の直径・樹高あてクイズ。

胸高直径：88cm、樹高46m。

正解者には、賞品（割り箸など）も出た。



最後の見学地は民有林・人工林。講師の今井社長さんから、話を聞く。間伐実施後の林で、約70年生のヒノキ林。本数間伐率は25～30%程度。作業道作設は雨水対策が重要。



間伐実施前の林で、スギとヒノキの混植林。作業道路線は、数日間踏査して、慎重に検討する。





<交流会Ⅰ>「しずおか会」の「平成25年度活動紹介」。  
各事業の担当幹事から、スライド43コマにより説明。



<交流会Ⅱ>「レストランまつぼっくり」で、参加者全員  
が話題提供。